

コロニアルクアッド【標準仕様】



どんな街並みにも美しく映える、スタンダードデザイン。



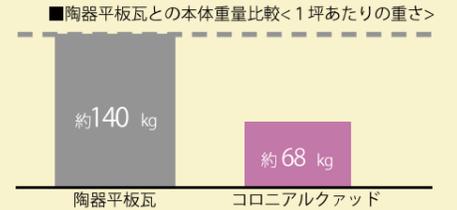
災害からまもる

■地震時の住まいの揺れを抑える軽い屋根材

建物は重量が重いほど地震時の揺れが大きくなり、重心が高ければ揺れはさらに増大します。カラーベストは全商品が一般的な陶器平板瓦の約1/2という軽さ。建物の総重量を軽く、重心を低くでき、住まいの減震効果が期待できます。

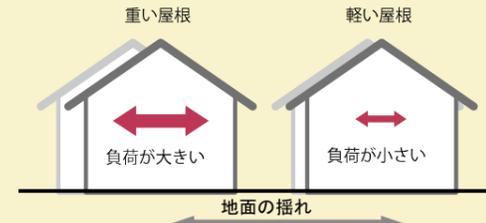
屋根で減震

屋根は軽いほど建物の重量を軽く、重心を低くできるため、減震効果が期待できます。



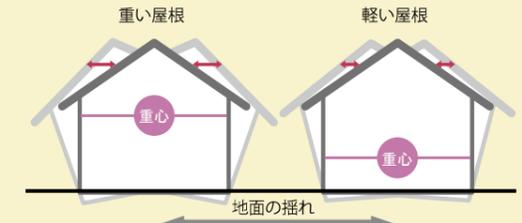
1 建物の重量を軽く

屋根が重いと大きく揺れ、建物に余分な負荷がかかりますが、屋根を軽くすると揺れとその負荷を小さくできます。



2 建物の重心を低く

軽い屋根で建物の重心を低くすれば安定感がより高まるため、地震時の建物の揺れ幅を小さくできます。



※屋根の重量だけが違う同じ建物に同じ加速度の力を与えた場合、建物にかかる負荷や揺れの違いをイメージしています。

コロニアルグラスサ【高耐候板金仕様】



和から洋まで。伝統からモダンまで。どんなスタイルにも合う横一文字葺き。

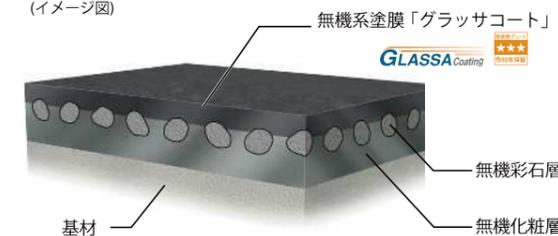


キレイが続く

■ケイミュー独自のコーティング<グラッサコート>で、屋根の美しさが長持ち。

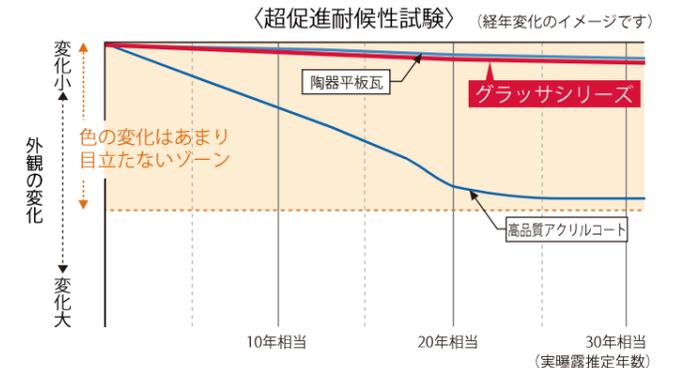
屋根は太陽からの紫外線を浴び続けることで、次第に色あせが目立ち始めます。ケイミュー屋根材はすべてが紫外線に強いトップコートで着色層をしっかりとガード。経年による変色を抑制し、葺き始めの美しい発色・光沢を末長くキープし続けます。

■グラッサシリーズの構造 (イメージ図)



■耐候性経年変化

超促進耐候性試験とは... 紫外線照射と散水を組み合わせた試験で、短期間で長期の耐候性を調べる試験です。



■30年相当経過しても色あせは目立たない

グラッサコーティングだから30年相当経過しても色あせがほとんど目立ちません。(超促進耐候性試験結果)



20年相当の試験をして劣化させた有機塗装の屋根材です。(写真はイメージです)